

尿管鏡検査を受ける方へ

患者氏名 _____ 様

病状説明：尿道から尿管鏡を入れて尿管の様子をみます。 手術後血尿が出現する事があります。 入院期間は約1週間です。		退院基準：血尿がスケール2以下である。 麻酔の影響(頭痛や嘔気)がない。 自己排尿がある。					
	外来	入院当日(/)	[前] 手術当日(/) [後]	術後1日目(/)	術後2日目(/)	術後3日目～5日目	術後6日目～退院
検査治療処置	●胸部、腹部レントゲン撮影 ●心電図検査 ●血液検査 	●身長、体重を測定します ●肌圧ゲージをつけます。 □ 午前手術の場合は、左手に点滴用の管を夕方に入れます。(シャワー浴後)	□ 午後の手術の場合は、10時頃に左手に点滴用の管を入れます。 	●体温・脈拍・血圧を手術直後から、定期的に測ります。 ●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります。	●朝6～7時頃採血があります。 	●体温・脈拍・血圧を1日1回測ります。	
薬剤	●普段内服している薬がありましたらお知らせ下さい。 ●脳梗塞や心臓の病気、血液の病気などで、血液が固まりにくくなる薬などは、必ず申し出て下さい。	●下剤2錠を21時に内服してください。	□ 午前手術の場合は午前7時頃から点滴が始まります。 □ 午後手術の場合は午前10時頃から点滴が始まります。	●痛みがある時は痛み止め、熱がある時は解熱剤を使うことがあります。			
安静度リハビリテーション	●普段通りの生活ができます。		●手術着に着替えた後、歩いて手術室に行きます。	●術後6時間までは、ベッド上安静です。入室6時間後ふらつきがなく、血圧、脈拍等に異常なく気分不快がなければ、看護師が付き添いリハビリ歩行ができます。 ●お食事のときだけ、頭を少し上げることができます。	●病院内歩行できます。		
排泄				●尿管が入ります。 ●術後6時間まではベッド上排泄ですその後、麻酔がさめて歩行ができれば普段通り排泄が出来ます。	●尿道の管を抜きます。		
清潔	●入浴できます。	●シャワーをしてください。	●朝、洗面・歯磨きをして下さい 男性はヒゲを剃って下さい。 ●油分の多いクリームをつけたり、マニキュアや化粧品は止めて下さい。 ●時計・指輪等のアクセサリー、入歯、かつら等外せるものは外して下さい。		●体を拭き、パジャマに着替えます。 ●シャワー浴できます。 		
食事栄養管理	●普通食が食べられます。	●食事は、夕食まで食べられます。	●食事を摂ることはできません。 ●水分は、お茶・水のみ()時まで摂ることができます。 それ以降は摂ることはできません。	●入室後、全身状態が落ち着いていれば、2時間後より水分・食事をとることができます。 			●退院療養計画書をお渡します。 ●退院後の生活についての説明があります。(医師・看護師) ●必要時、薬剤師より、薬の説明があります。 ●手術後の経過と手術時に提出した検査の結果をお話します(医師) ※後日外来での説明になることもあります。
説明指導教育	<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <手術に必要な物品> <input type="checkbox"/> コップと曲がるストロー <input type="checkbox"/> 入歯入れ(必要時) ※ひとつずつに名前を書いて下さい。 ※手術前日に看護師が確認します。 ※手術当日に看護師が預かります。 </div>	●病棟の案内をします。 ●手術前後の経過について説明します。(看護師) ●手術室看護師の訪問があります。 ●薬剤師の訪問があります。 ●眠れない時は、看護師にお知らせください。	●手術室に行く前に排尿を済ませて下さい。 ※手術室に入室する時刻(時 分の予定) ※手術中、ご家族はA棟5階の食堂でお待ち下さい。(個室の方は個室でお待ち下さい。)原則病棟内でお待ちください。やむを得ず病棟外へ行く場合は看護師に声掛	●ご家族の方へ主治医から手術結果の説明があります。 	●麻酔の影響で吐気・頭痛が起こる事があります。安静臥床で緩和します水分を多めに摂るようにしましょう。 ●尿道の管が抜けた後、しばらくは血尿や排尿時痛などがあります。水分を十分とりましょう。 		
サイン欄							

※この用紙に記載された内容は予定であり病状に応じて内容・入院日数の変更はありますが、日々説明を行っていきます。ご不明な点はお気軽にお伝え下さい。